



2021年2月10日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 宮地 康弘
 (コード：7238、東証第一部)
 問合せ先 経営管理部長 莊原 健
 (TEL. 048-560-1501)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月2日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で2021年3月期の連結業績予想を公表いたしました。最近の業績の動向等を踏まえ下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想修正の内容

2021年3月期通期 連結業績予想値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	126,600	△5,300	△7,300	—	—円—銭
今回修正予想 (B)	134,300	△900	△2,900	—	—円—銭
増 減 額 (B - A)	7,700	4,400	4,400	—	—
増 減 率 (%)	6.1	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	193,317	3,707	1,121	24,855	186円34銭

2. 修正の理由

売上高は、日本国内を中心に新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ自動車需要の回復が当初の想定より早まったため、前回予想を77億円(前回予想比+6.1%)上回り1,343億円となる見込みです。利益面においても、売上増加による影響に加え、生産性改善や経費削減効果など固定費の圧縮がさらに進み、営業損失は9億円(前回予想は営業損失53億円)、経常損失は29億円(前回予想は経常損失73億円)を見込んでおります。

なお、世界的な半導体供給不足については、現時点で完成車メーカーからの情報が限定的であり、当社業績への影響を正確に予想することは困難であるため、今回の業績予想修正には織り込んでおりません。

また、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益の業績予想につきましては、2020年11月2日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表したとおり、引き続き未定とさせていただきます。事業再生計画の実施状況を踏まえ、改めてお知らせいたします。

ご参考：地域別の前回予想と今回予想との差異

(単位：億円)

	売上高				営業利益			
	前回予想	今回予想	増減額	増減率	前回予想	今回予想	増減額	増減率
日本	556	603	+47	+8%	△10	17	+27	—
北米	399	403	+4	+1%	△58	△48	+10	—
欧州	131	144	+13	+10%	△1	2	+3	—
アジア	286	300	+14	+5%	13	18	+5	+38%
連結消去	△106	△107	△1	—	3	2	△1	△33%
合計	1,266	1,343	+77	+6%	△53	△9	+44	—

前提為替レート：1ドル=106円、1ユーロ=125円

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上